



「インフラ分野におけるDXー変革に向けてー」講演会

主 催：（一財）災害科学研究所
後 援：（公社）土木学会 本部、関西支部
（公社）地盤工学会 関西支部、関東支部
（一社）建設コンサルタンツ協会 本部、近畿支部
（一社）日本建設業連合会 本部、関西支部、関東支部
（一社）関西地質調査業協会、関東地質調査業協会
土木学会CPD認定3.4単位

DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、ITの浸透が人々の生活をあらゆる面でよい方向に変化させるという概念であり、ICTをはじめとするデータやデジタル技術を計画・設計・施工・管理の各段階で取り入れ、生産性向上、施工・維持管理の省人化・高度化によるビジネスモデルの変革が期待されています。

（一財）災害科学研究所では、2018年11月には、「AIの土木分野への応用」講習会（於大阪）、2019年9月には、より具体的な「AIのインフラ分野への応用」講習会（於東京・大阪）を開催し、インフラ分野におけるAIの基礎と具体例を学んで頂きました。さらに、2021年11月には、「インフラ分野におけるDXーAI活用からDX推進へー」講演会を開催し、世界的なDXの流れや実績、課題について、話題提供とパネルディスカッションを通して認識して頂きました。

今回の講演会では、デジタル技術の遅れが顕在化した状況下で、周回遅れである日本のDXを如何に挽回させて、変革を起こそうと目指されている方々を講師に迎えて、「インフラ分野におけるDXー変革に向けてー」と題して、より具体的なインフラ分野におけるデジタル技術の活用と課題、その先に見えるインフラDXについて忌憚のない意見を頂きます。

本講演会を通じて、それぞれの立場で最適なDXを見つけ出して、実務に役立てて頂ければ幸いと考えております。皆様におかれましては、奮って参加して頂きますよう、お願い申し上げます。

記

- 日 時： 2022年9月27日（火） 13：00～17：10
- 会 場： オンライン開催（ZOOMウェビナー）
- 定 員： 500名
- プログラム： 司会 災害科学研究所 研究員 林 健二
13：00～13：10 開会挨拶 災害科学研究所 理事長 松井 保
13：10～13：50 「国土交通省におけるインフラ分野のDXの取り組み」
国土交通省 中国地方整備局長
前 国土交通省 大臣官房技術調査課長 森戸義貴
13：55～14：35 「調査コンサルにおけるDX～DX推進のための仕組みづくり」
応用地質（株）情報企画本部副本部長 松井 恭
14：40～15：20 「5年後の世界で建設コンサルタントは何をしているか」
日本工営（株）事業戦略本部DX推進部長 佐藤隆洋
15：25～15：30 休憩
15：30～16：10 「建設現場に革新をもたらすDX - A4CSEL®（クラウドアクセル） -」
鹿島建設（株）専務執行役員 土木管理本部副本部長 高田悦久
16：15～16：55 「JR西日本における鉄道事業へインパクトを与えるDXのプロセス」
JR西日本株式会社 鉄道本部イノベーション本部担当部長 田淵 剛
17：00～17：10 閉会挨拶 災害科学研究所 研究員 坂上敏彦

※ 講演時間、講師等は状況により変更となる場合があります。

- テキスト：開催3日前頃に、入金確認できた方にダウンロードURLをメール配信します。
- 参加費：4,000 円
- 参加申込み：下記アドレスよりお申し込みください。
<https://forms.gle/CVuXY9rYUVSYke6w9>
※個人情報は、当法人が実施・共催を行う事業・会合等の情報提供以外には使用いたしません。
- 振込先： 三菱UFJ銀行 中之島支店
普通1040798 一般財団法人 災害科学研究所
ザイ) サイガイカガクケンキュウシヨ
- 問合先： (一財) 災害科学研究所
E-mail : saiken@csi.or.jp TEL : 06-6202-5602
- 補 足
 - ・ 開催中止の場合を除き、お振込み後の返金はいたしかねますので予めご了承ください。
 - ・ 出席者の変更は可能です。
 - ・ 動画のスクリーンショット・録音・録画・二次利用等は禁止いたします。
- 土木学会認定 CPD プログラムの受講証明書についての留意事項
 - ・ 参加申込み受付と同じ氏名で講演会当日に受講されたことを確認します。
 - ・ 受講して得られた所見（学びや気付き）を 100 文字以上で主催者「災害科学研究所」へご提出いただく必要があります。所見の書式は自由です。
 - ・ 土木学会以外の団体に受講証明書を提出する場合の方法等は提出団体先に事前にご確認ください。他団体が運営する CPD 制度に関する内容については回答いたし兼ねます。

以上